

まじめに感動素材

TAYCA REPORT

第156期 中間報告書

2021年4月1日から2021年9月30日まで

TAYCA

テイカ株式会社

証券コード：4027

トップメッセージ

Top Message

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は2021年9月30日をもって、第156期の第2四半期連結累計期間を終了しましたので、決算の概況などをご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進展や各種経済施策の効果により、輸出や生産に持ち直しの動きが続いたものの、原材料価格の高騰や半導体の供給不足等の影響により、先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループは、2020年にスタートさせた中期経営計画「MOVING-10 STAGE1」のもと、「変革による拡大」と「新素材の創出」に注力するとともに、製造原価の低減や業務効率の向上に取り組んでまいりました。当第2四半期連結累計期間は、海外向けを中心に汎用用途の酸化チタンや機能性微粒子製品の販売が回復したほか、



代表取締役 社長執行役員
山崎 博史

電子材料・化成成品事業全般で販売が堅調に推移し、売上高は220億4千万円(前年同期比14.4%増)、営業利益は19億4千2百万円(前年同期比7.5%増)、経常利益は21億3千2百万円(前年同期比57.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億1千4百万円(前年同期比67.3%増)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

株主の皆様への利益還元を充実させるため、当期の中間配当は1株当たり18円とさせていただきます。

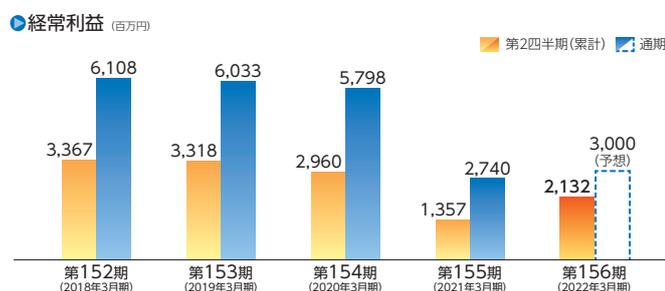
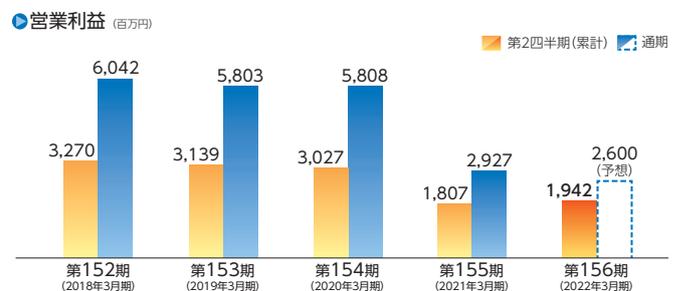
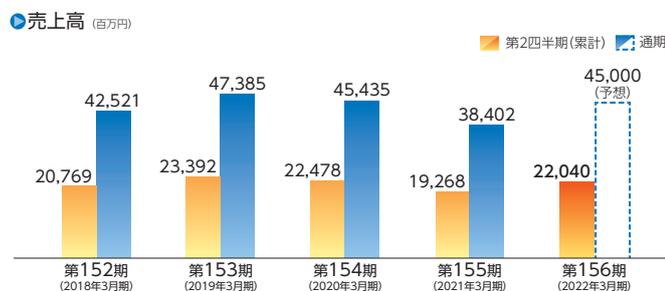
年間配当金(2022年3月期)

中間 18円

期末 18円 (予定)

連結財務ハイライト

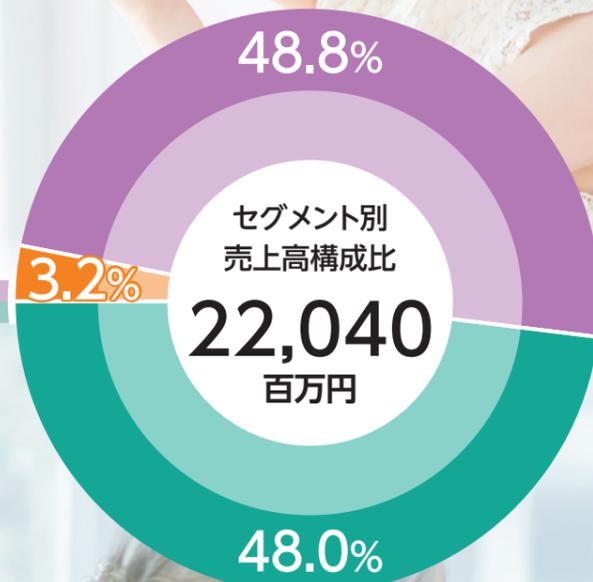
Consolidated Financial Highlights



機能性材料事業

酸化チタン、微粒子酸化チタン、
微粒子酸化亜鉛、
表面処理製品等の製造・販売

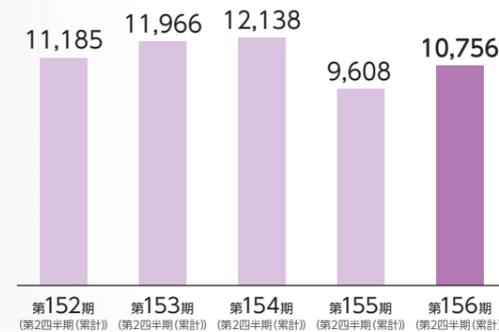
- 汎用用途の酸化チタンは、国内外ともに需要が回復したほか、原燃料価格の高騰分の価格修正を進め、販売数量、売上高ともに前年同期を上回る。
- 微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛などの機能性微粒子製品は、海外化粧品市場が徐々に回復し、販売数量、売上高ともに前年同期を上回る。



売上高
10,756百万円

前年同期比 **11.9%**増

(単位：百万円)

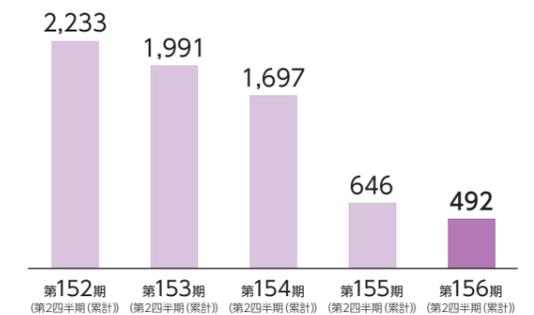


営業利益

492百万円

前年同期比 **23.8%**減

(単位：百万円)



電子材料・化成品事業

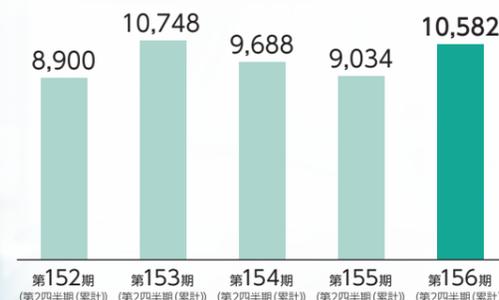
圧電材料、導電性高分子薬剤、
界面活性剤、無公害防錆顔料等の製造・販売

- 圧電材料は、国内顧客の在庫調整はあったものの、医療機器用の海外顧客向けの販売が順調に推移し、売上高は前年同期を上回る。
- コンデンサ向けの導電性高分子薬剤は、ICT関連の需要が堅調で、販売数量、売上高ともに前年同期を上回る。
- 界面活性剤は、国内での業務用洗剤向けの需要回復が遅れているものの、タイ、ベトナムの連結子会社の販売が好調に推移し、販売数量、売上高ともに前年同期を上回る。
- 無公害防錆顔料は、海外向けの需要回復と新規採用も加わり、販売数量、売上高ともに前年同期を上回る。

売上高
10,582百万円

前年同期比 **17.1%**増

(単位：百万円)

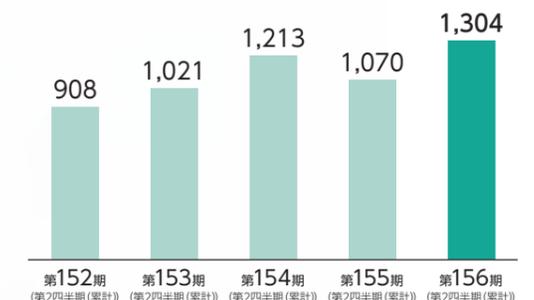


営業利益

1,304百万円

前年同期比 **21.9%**増

(単位：百万円)



その他

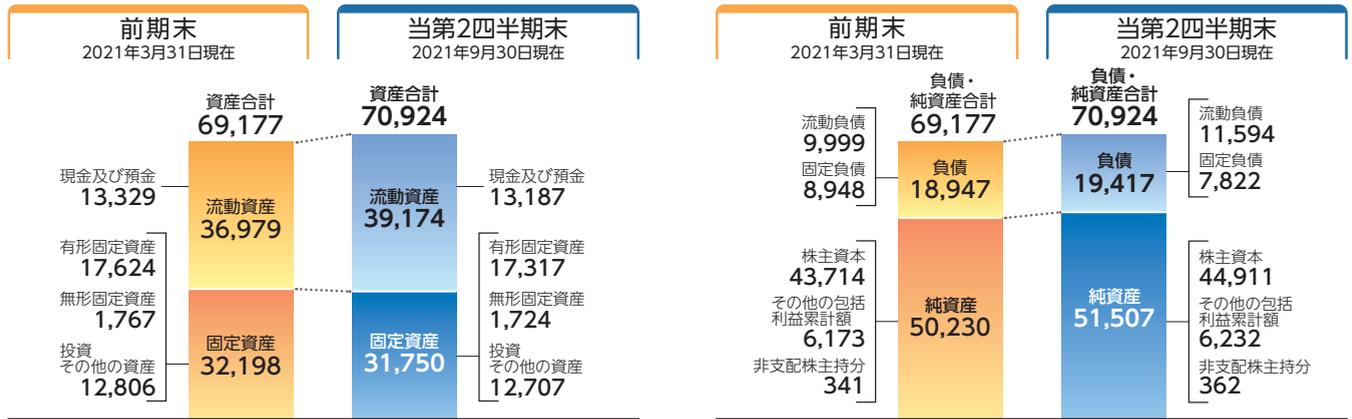
化学工業薬品等の輸送・保管

- 倉庫業は、採算是正などによる収入増で、売上高は前年同期を上回る。

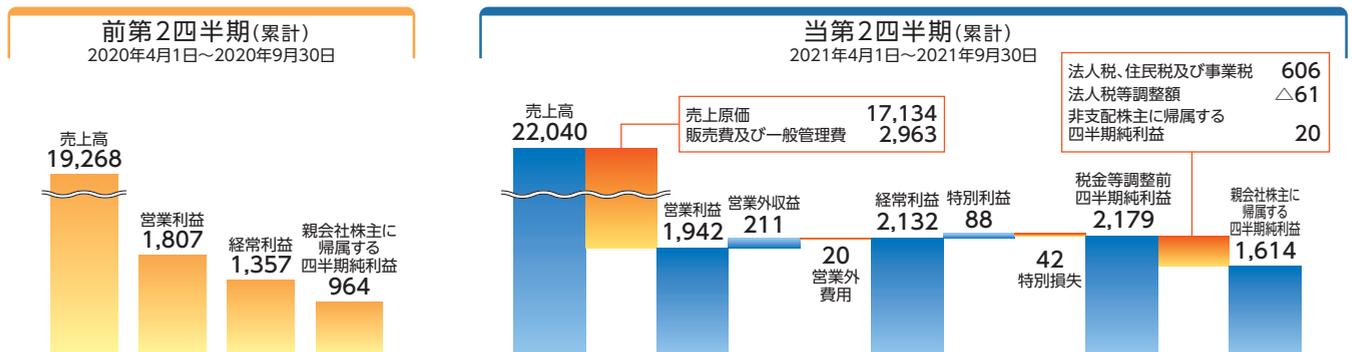
※1 第155期第1四半期会計期間より、報告セグメントを従来の「酸化チタン関連事業」「その他事業」の2区分から「機能性材料事業」「電子材料・化成品事業」の2区分に変更しております。

※2 報告セグメント区分の変更に伴い、第152期～第154期の数値に関しては、変更後の算定方法および変更後のセグメント区分にて組み替えた数値で比較しております。

● 連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



● 連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



TOPICS トピックス

新市場区分「プライム市場」選択

当社は、2021年7月9日付で東京証券取引所より、新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果を受領し、新市場区分「プライム市場」の上場維持基準に適合していることを確認しました。

この結果に基づき、当社は2021年9月24日開催の取締役会において、新市場区分の実施日以降に当社が所属する市場区分として「プライム市場」を選択することを決議し、東京証券取引所に対して申請を行いました。

プライム市場

多くの機関投資家の投資対象になりうる規模の時価総額(流動性)を持ち、より高いガバナンス水準を備え、投資家との建設的な対話を中心に据えて持続的な成長と中長期的な企業価値の向上にコミットする企業向けの市場。

スタンダード市場

公開された市場における投資対象として一定の時価総額(流動性)を持ち、上場企業としての基本的なガバナンス水準を備えつつ、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上にコミットする企業向けの市場。

グロース市場

高い成長可能性を実現するための事業計画およびその進捗の適時・適切な開示が行われ一定の市場評価が得られる一方、事業実績の観点から相対的にリスクが高い企業向けの市場。

ケミカルマテリアルJapan2021 ONLINE

2021年10月18日から10月29日までWeb上で開催されました展示会「ケミカルマテリアルJapan2021 ONLINE」に新製品を中心に、様々な分野の製品を出展しました。

展示品

- 光機能材料
- 薄膜断熱材料
- ソフトタッチ球状シリカ
- 抗菌性酸化亜鉛
- 電池材料
- 半導体封止材用フィラー
- 圧電セラミックス、圧電単結晶

また、展示会で発表しました製品の詳細については、当社ホームページにも掲載しておりますので、ご覧いただきますよう、よろしくお願いいたします。

当社ホームページ <https://www.tayca.co.jp/>





テイカ花子
ご案内!



第2回 圧電材料その1

圧電材料とは

圧電材料は、電圧を加えることで伸縮を繰り返し、その振動を利用して超音波を発生させることができる材料です。発生した超音波を利用することにより、以下の様々な用途で使用されています。



用途例

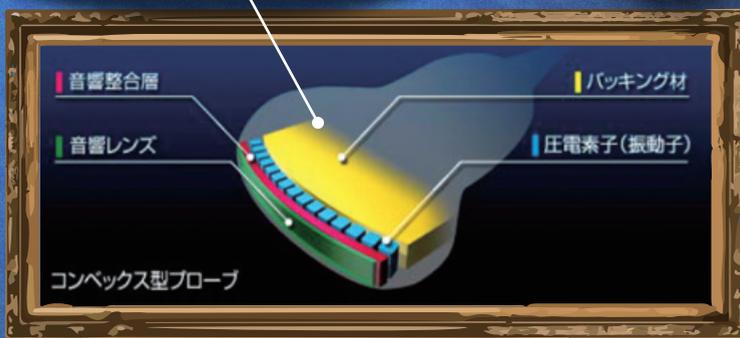
- ・体の中を安全に調べることができる超音波診断装置
- ・超音波洗浄装置
- ・非破壊検査装置

日常生活で活躍している
圧電材料

エコー検査に使われる医療用超音波診断機は、発生した超音波から画像を映し出すことで、エックス線などは使わず、体の中を安全に調べることができますので、妊婦検診や心臓・腹部等の診断で多く使われています。テイカグループの圧電材料は超音波を発生させる役割と、反射してきた超音波を受けてそれを電気信号に変換する役割をほぼ同時に行うため、プローブにおける最重要部品に位置付けられています。



私たちの身近な場所で活躍しています!



プローブ



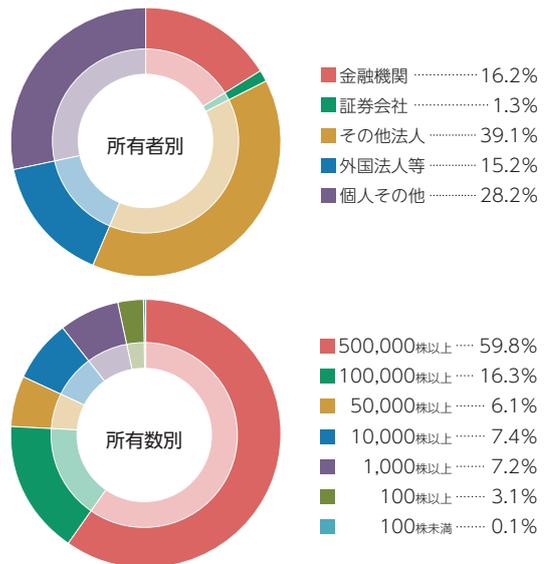
グローバルニッチトップ企業
100選に認定

テイカの圧電セラミックス材料は、2020年に経済産業省の「グローバルニッチトップ企業100選」に選ばれました。2014年の化粧品向け機能性微粒子製品に引き続き、2回連続の認定となりました。テイカはグローバルニッチトップ企業として、今後も更なる製品開発に取り組み、グローバルシェアの維持拡大につなげていきたいと考えています。



発行可能株式総数	75,000,000株
発行済株式の総数	25,714,414株
株主数	4,227名
大株主	

分布状況



株主名	所有株式数 (千株)
QUINTET PRIVATE BANK(EUROPE)S.A.107704	2,543
三井物産株式会社	1,784
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,760
三菱商事株式会社	1,630
山田産業株式会社	1,470
テイカグループ持株会	1,016
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	1,009
中央日本土地建物株式会社	694
関西ペイント株式会社	612
住友商事株式会社	500

(注)当社は、自己株式2,538千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。

会社概要 (2021年9月30日現在)

Corporate Profile

創 立	1919年(大正8年)12月
資 本 金	9,855,953,999円
従 業 員	559名
事業内容	各種化学工業薬品の製造、販売(酸化チタン、界面活性剤、硫酸、微粒子酸化チタン、表面処理製品、無公害防錆顔料ほか)
事業所	
本社事務所	大阪市中央区谷町4丁目11番6号 〒540-0012 電話(06)6943-6401(代)
本店	大阪市大正区船町1丁目3番47号
大阪工場	〒551-0022 電話(06)6555-3250(代)
東京支店	東京都中央区日本橋3丁目8番2号 〒103-0027 電話(03)3275-0815(代)
岡山工場	岡山市東区西幸西1072番地 〒704-8136 電話(086)946-8311(代)
熊山工場	岡山県赤磐市小瀬木50番地1 〒709-0717 電話(086)995-9290(代)

代 表 取 締 役 会 長	名木田 正 男
代表取締役 社長執行役員	山 崎 博 史
取 締 役 専 務 執 行 役 員	出 井 俊 治
取 締 役 常 務 執 行 役 員	西 野 雅 彦
取 締 役 上 席 執 行 役 員	岩 崎 多 摩 太 郎
取 締 役 常 勤 監 査 等 委 員	宮 崎 晃
社外取締役 監査等委員	山 田 裕 幸
社外取締役 監査等委員	田 中 等
社外取締役 監査等委員	山 本 浩 二
社外取締役 監査等委員	尾 崎 ま み こ

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会基準日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	6月下旬
単 元 株 式 数	100株
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話0120-094-777 (通話料無料)
公 告 方 法	電子公告 公告掲載URL https://www.tayca.co.jp/ (ただし、電子公告により行うことができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告を掲載いたします)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 市場第1部

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。